

耳での検温方法

- 1 耳式体温計に専用のプローブカバーを付け電源を入れます。



2

耳式体温計をしっかり耳に入れます。

耳の奥(鼓膜)の方向に向けてできるだけ深く入れましょう。



- 3 スタートボタンを押し続けます。
スタートボタンを押すとき、体温計が動かない様にします。
(通常モードの場合、音が鳴ったら終了です。)

測る前の注意

飲食や入浴、運動などをした後および外出後の30分間は検温に適しませんので避けてください。

検温中の注意

検温中は動かずじっとしているのが基本です。

耳式体温計について

- 体の内部の温度を反映した「耳内温*」を測ります。
*「耳内温」とは、耳の中の鼓膜及びその周辺の温度のこと。
体の内部の温度を反映し安定しています。
- 耳式体温計は、耳の中から出ている赤外線センサーが瞬時に検出することで、耳内温を測ります。体からは体温に相応する赤外線が出ているので、赤外線の量を検出することで温度が測れます。

